

令和5年度 横島小学校グランドデザイン

有明中学校区小中一貫教育目標

ふるさとを愛し、未来の創り手となる児童生徒の育成

【 校 訓 】 かしこく なかよく 元気よく

めざす学校像	めざす児童像	めざす教職員像
◇元気なあいさつが交わされる学校 ◇児童の成長を実感できる学校 ◇教育環境を整えた学校 ◇地域と共にある学校	あ: 明るく、思いやりのある児童 り: 理想をもち、学び合う児童 あ: あきらめず、努力する児童 け: 健康な心、体を育む児童	○子どもに寄り添う教職員 ○授業の創造に励む教職員 ○教育環境の充実に努める教職員 ○共に協力し高め合う教職員

自校の児童に身につけさせたい資質・能力

3つの力を養い「問題解決能力」を培う

考動力	協調性	やり抜く力
知識・技能を身に付け 自ら考え 進んで行動する力 (自分の力で)	他者の気持ちや思いを大切に しながら 協力できる力 (みんなの力で)	あきらめず 粘り強く 目標を達成しようとする力 (最後まで)

経営方針

- ◆児童の実態把握に努め、児童一人一人を「認め、ほめ、励まし、伸ばす教育」を徹底する。
- ◆知・徳・体の3部会を核としたボトムアップ型の学校経営を行い、P D C Aサイクルで取組の充実を図る。
- ◆「報告・連絡・相談」の徹底、職員間のコミュニケーションを重視し、組織力を高める。
- ◆業務改善を通して、業務の効率化、個々の負担感の軽減を図る。

有明中校区小中一貫教育重点実践事項

確かな学力部会	豊かな心部会 (本校担当)	健やかな体部会
◎「めあて・見通し・学び・まとめ・振り返り」の学習過程の徹底 ◎「1分前着席」及び「学びの基本」の徹底	◎エンカウンター等を用いた人間関係の充実 ◎自己決定の場、自己存在感、共感的人間関係の3機能を生かす手立ての工夫	◎家庭におけるメディアコントロールのルール活用 ◎運動能力・体力向上の取組・スポーツテスト結果の活用と課題改善に向けた実践 (コロナ禍における対応)

本校独自の重点実践事項

①「熊本の学び」からの授業改善 ②児童の実態に応じた個別指導・支援及び合理的な配慮の充実 ③タブレットの効果的な活用	①児童の意見を生かした体験的活動や異学年交流の積極的な実施 ②SLIMPLEによる「かかわりの力」の強化 (よこしまタイム) ③「愛の1・2・3運動+1」の徹底	①規則正しい生活リズムの育成を目指した取組の工夫 ②青空タイムを効果的に活用した体力向上対策 (コロナ禍対応) ③危険予測・危険回避能力を高めるための訓練の工夫
--	--	--

「教育環境」の整備と充実

- ①有明中学校校区のグランドデザイン・連携カリキュラムに基づいた幼・保等、小、中連携を推進する。
(R5年度 ○有中校区幼・保、小、中連携推進協議会事務局 ○有中校区学校保健委員会事務局)
- ②授業公開、情報公開を推進し、課題の共有化を図り、家庭・地域との協力体制を強化する。
- ③美しい学校づくりに努める気持ちや態度の醸成のために、「学校版環境ISO」並びに環境美化活動を推進する。
- ④実践的指導力を高める計画的な研修・取組により、人権を尊重した学習づくりや人間関係づくりを推進する。
- ⑤ボトムアップ型の不祥事防止研修を推進し、教職員としての使命感・責任感を高める。

